青空文庫（1）「吾輩は猫である」（22）夏目漱石　　月　　日　名前

見ながら練習

なぞって練習

下女は口惜しそうに吾輩を台所へ抛り出した。

かくして吾輩はついに家とこの家を自分の住家と極める事にしたのである。

※口惜し：くやし（青空文庫内読み仮名より）
※抛り：ほうり（青空文庫内読み仮名より）
※極める：きめる（青空文庫内読み仮名より）

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.